

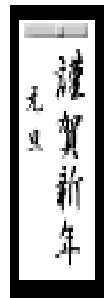


明小だより

平成23年12月22日
横須賀市立明浜小学校
校長 小田部忠仁
NO. 11



良い新年を お迎えください



東日本を襲った大地震と大津波。その復興がまだまだの中で、平成23年は終わろうとしております。本校も、様々な課題のある中、教職員と保護者・地域の方々とともに連携を強化する中で、明浜っ子の指導や支援に全力で取り組んできました。おかげさまで、大きな事故もなく、「明浜っ子」一人一人の育ちが見られるこの頃です。

さて、年末になると、町に響くクリスマスソングや商店の呼び込みの声で気忙しさを感じるものです。また、お正月を迎える朝の冷たい風に思わず身震いする今日この頃です。

しかし、時代は大きく変わっても変わらないものもあります。日本独自の文化は、様々な時代の中で、繋がれてきた良さであり、今後も変わらないものであります。とくに、人と人とのつながりの中で節目に行われる各種行事・儀式はその一つです。年末年始には、日頃疎遠であった家族や親族・友人が挨拶を交わす絶好の時です。ぜひ、子どもたちにも、独特の雰囲気の中で丁寧な言葉遣いや行動を経験させたいものです。また、年末の大掃除や家族での一年を振り返る団らん、正月における一年の決意を話し合うこと等は、子どもにとっては大変重要な意味のあることです。

忙しい中でも、子どもの成長を最優先にして、有意義な年末年始をお過ごしいただきたいと思います。

学校も休業日（閉庁）に（12/29～1/3）

年末年始の休業日として、学校施設が施錠されます。教職員も年末年始の休暇に入ります。学校に用事のある場合は、この期間を除いてご連絡やご来校ください。
※緊急時は、各学級担任へご連絡ください。

グリーンボランティアさんのおかげ

12月17日（土）に、保護者や地域の方々に呼びかけた「明浜小学校グリーンボランティア」さんが、20名ほど集合してくださいました。そして、学校にある「プランター」に花の苗を植えてくださいました。また、久里浜「花びと会」の皆さんも応援に来てくださいました。保護者やご家族の方々と地域の方、そして学校とが協力して「明浜っ子」のために汗を流してくれることは、とてもありがたいことです。この活動が、春の苗を植える時も、その先も・・・長く続いてくれることを期待したいと思います。

教育目標 ・よく考える子 ・思いやりのある子 ・進んでやる子 ・命を大切にする子

物やお金に注意してください

冬休みは、その時期的なものから「もの」や「お金」の動きが活発になるものです。その中に子どもが巻き込まれるわけですから、様々な事故や事件に注意をする必要があります。

『万引きは犯罪です』

- ① お金や物の貸し借り（相手方の親に確認することが大事）
- ② 子どもの持っているもの（もらった、借りたなどには直接相手に確認を）

『恐喝の被害者にならない』

- ① 不要なお金を持って、ショッピングセンター（大型商用施設）やゲームコーナーなどに行かない。
- ② 不当な要求にはきっぱり断る。被害にあったら近くの交番に届ける。（時間がたつと加害者が逃げてしまう）

『日が短いので16時（夕方4時）の防災チャイムを聞いたら家に帰る』

- ① 自転車の事故が増えているのでルールは守る。
- ② 子どもの起こした事故は、保護者が賠償責任を負うことになるので、出かけるときは一言声をかける。

朝会の話から

冬休みの約束は、3つの「あ」です。

- ① あ いさつをしっかりしましょう！

年末年始の中で出会う方々との場に応じた挨拶に心がけましょう。
挨拶は、したほうもされたほうも気持ちの良いものです。

- ② あ んぜんに過ごしましょう！

身の回りには、様々な事件や事故が潜んでいます。ルールを守り、自分の命は自分で守るに心がけ、1月10日に元気で再会しましょう。

- ③ あ としまつをしっかりしましょう！

一年を締めくくるにあたり、身の回りの整理整頓をしましょう。そして、新年を清々しい気持ちでおかえましょう。

学校からの願いとお知らせ

学習面での自信を持たせる

「褒めて育てる」という教育方法＝子育て論があります。子どもの悪いところを指摘して「ダメな子だ」「馬鹿な子供」などと批判しては、子どもは育たないというのです。良いところを大きく褒めて、さらに褒められるよう努力させることが、子どもの力を伸ばす近道だというのです。いかがでしょうか。他の子と比べたり、兄弟と比べたりして「〇〇だ」と否定していませんか？ぜひ、新年を迎える中で、良いところをさらに良くするために具体的に何に努力するのかを話し合ってください。